

「万里の防潮堤」延々と

久ノ浜



防災緑地と防潮堤とテトラポットの「三段構え」が続く



Jヴィレッジに新設された全天候型練習場

年を越して2025年、この海岸線にも広がって、2回目の浜街道トレイルを歩いた。東京は例年より厳しい寒さだったが、ここ福島の海岸線は小春日和に恵まれている。黒潮と親潮が交わる海流のおかげで、沿岸部は冬でも比較的温暖だといわれている。

「道の駅よつくら港」を過ぎ、四倉海岸を右手に見ながら北へ進む。ほどなく久之浜防災緑地に着く。海へ向かって大きく開けた景色が心地よい。高村光太郎の詩集「智恵子抄」で智恵子が言った「ほんとの空」は絶対戻るな」と赤字で安達太良山の上だけでな

久之浜の秋葉神社に立ち寄ると、境内脇に「東日本大震災追悼伝承之碑」が建っていた。石碑には「大地震が起きたら大津波が来る。早く逃げろ。高台へ。一度逃げたが、再び来た。二度逃げたが、再び来た。二度逃げたが、再び来た。」と刻まれている。簡潔だが、重い言葉である。

97年開設の日本初のサッカーナショナルトレーニングセンターである。震災後は原発事故対応の拠点として約8年間使われてきたが、2019年に全面再開した。新設されたホテルや全天候型練習場、発電所も複数立地されていることだ。首都圏で使われる電力の一部は、ここが感じられた。

（元海上保安庁長官・佐藤雄二、写真も）

ふくしま
浜街道をゆく
②

ふくしま浜街道トレイル



気を受け取っている現実、自然と感謝の念が湧いてくる。

発電所を右に見て北へ進むと、Jヴィ